

## 令和4年度 第2回 あわら警察署協議会 開催結果

### 1 開催日時

令和4年6月28日(火) 午後1時30分から午後3時まで

### 2 開催場所

- (1) あわら警察署 3階講堂
- (2) あわら警察署 芦原交番(事態対処訓練視察)

### 3 出席者

あわら警察署協議会委員 会長以下4名  
あわら警察署 署長以下9名

### 4 内容

- (1) 署長挨拶
- (2) 会長挨拶
- (3) 署協議会からの提言(会長)

今年度のあわら警察署の重点目標である4点について、協議会としても安全で安心なあわら市を実現する上で必要かつ重要であると考えます。

特に高齢者率の高さや令和6年の北陸新幹線芦原温泉駅開業など、あわら市の事情に鑑み、反射材の普及や運転免許証の自主返納などの交通対策、被害防止のための積極的な情報発信や犯人追跡のための防犯カメラの設置などの特殊詐欺対策を推進し、「高齢者を守る総合対策」に重点的に取り組んでもらいたい。

併せて、子どもを含めた交通弱者を守るための対策を推進してほしい。

また、市民生活に甚大な被害をもたらす災害に備え、的確に対応できる体制を構築するとともに、想定訓練の実施や関係機関との連携について、柔道・剣道・逮捕術など術科訓練や交番・駐在所に対する襲撃事案に対処するための訓練を反復・継続して実施し、強靱なあわら警察署を構築していただきたい。

#### (4) 署の取組状況に係る報告

##### ア 交通課

- (ア) 新設道路における信号機の設置について
- (イ) 運転技能自動評価システム(オブジェ)について

##### イ 刑事生活安全課

- (ア) 子どもの声による防犯広報について

### 5 意見交換

#### △ 委員

「防犯ポスター・作文コンクール」について補足する。

このコンクールは、少年警察協働員が主体となり、小学校、中学校、高校生に至るまで毎年夏休みの宿題という形で毎年たくさんの作品の提出を受けているが、作品を見せてもらい、本当に深く勉強しているなど感心させられる。

その子どもたちから働きかけをしてもらおうということで今回新たに付け加えた。審査する私たちも真剣に取り組みたい。

#### △ 委員



コンクールで優秀であると認められた作品は、市の広報紙とかに掲載してはどうか。書道のように学校の文化祭で展示するのも高齢者への周知方法としてよいと思う。

#### ▲ 警察

優秀な作品については、毎年、市役所のロビーに展示したり、防災関係の冊子に掲載して周知している。

### 6 事態対処訓練視察（芦原交番）

#### (1) 第1想定

「落とし物を拾った。」と来所した者が、突然体調不良を訴え、様子を見るために交番員が近づくと、やにわにポケットからカッターナイフを取り出し、「拳銃をよこせ。」と襲撃してくる想定。

#### (2) 第2想定

交番員が警らから帰所した際、交番内に男が1人在所しているのを確認し、声をかけたところ、「死にたい。拳銃で自殺したい。」等と申し立て、交番員が更に事情聴取しようとしたところ、突然ポケットからカッターナイフを取り出し、「拳銃をよこせ。」と襲撃してくる想定。

#### (3) 委員の講評

訓練に従事した警察官が真剣に取り組んでおり、とても迫力があつた。

このような訓練を何回も行っていると聞き、そのお陰で私たち市民が守られているのだと改めて実感し、とても心強く感じた。

### 7 解散・閉会